

公式オープンソース版 ultimaker には、対応機種の設定ファイルを追加することで、インターフェースで対応機種を選択して使用することができます。
なお、いくつかの機能は使用できません。詳しくは、以下の説明をご覧ください。

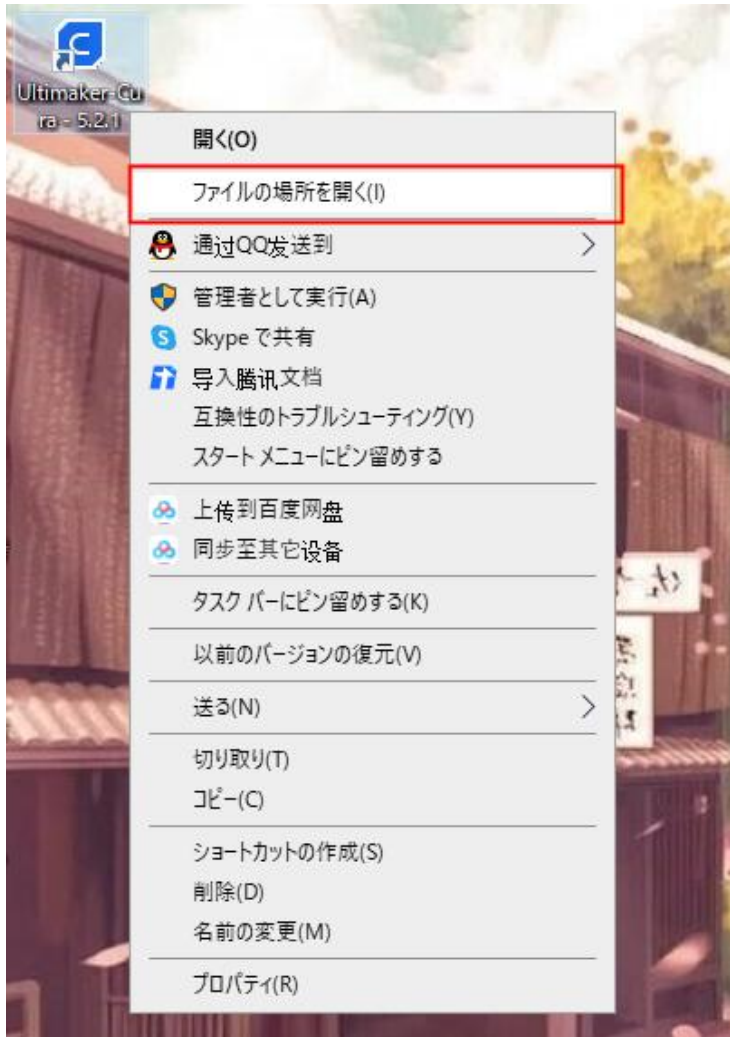
ノート: 以下の機能はご利用いただけませんのでご了承ください。

1. usb 接続機能は使用できません。
2. 印刷をクリックすると、レイヤーの高さなどいくつかの情報のみが表示されません。

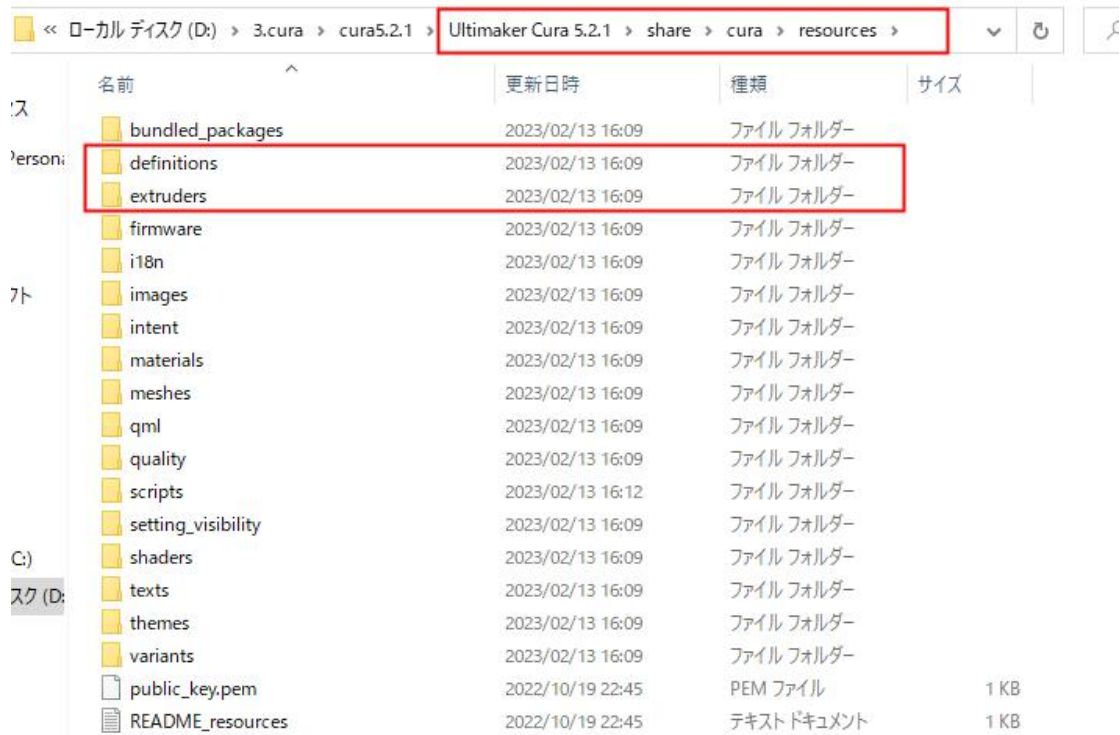
「ENTINA Tina2-resources」はこのリンクからダウンロードできます。

Windows の場合は:

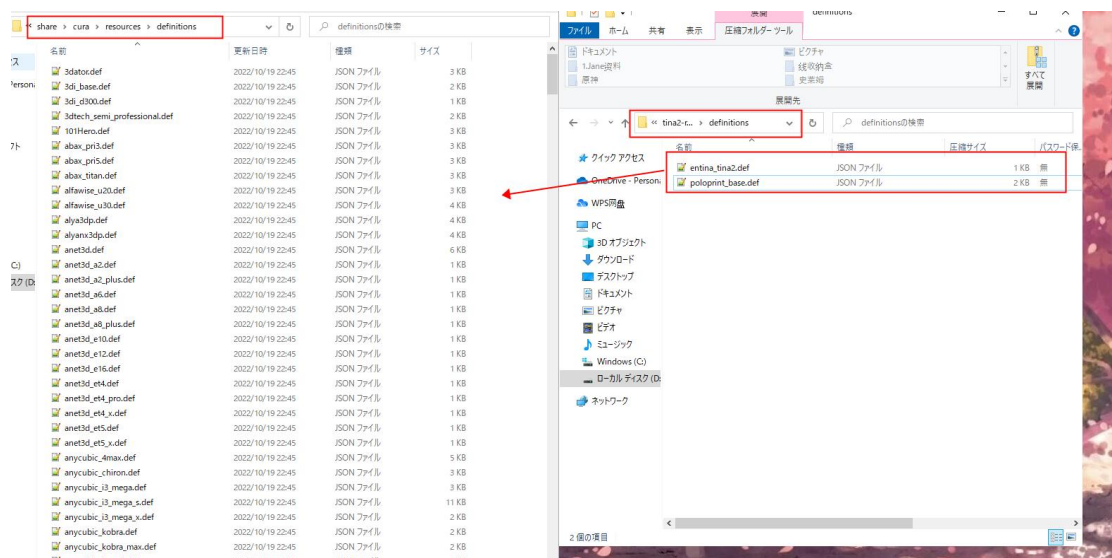
1. Cura のアイコンを右クリックし、“ファイルの場所を開く”を選択します。



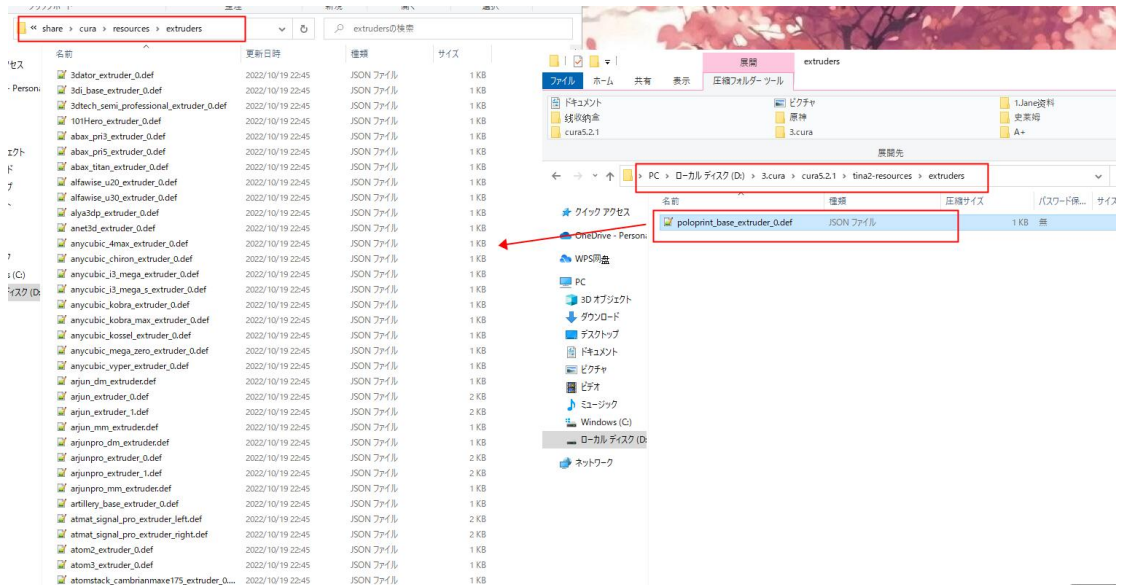
2. Share->cura->resources->definitions と extruders file を開いてください。



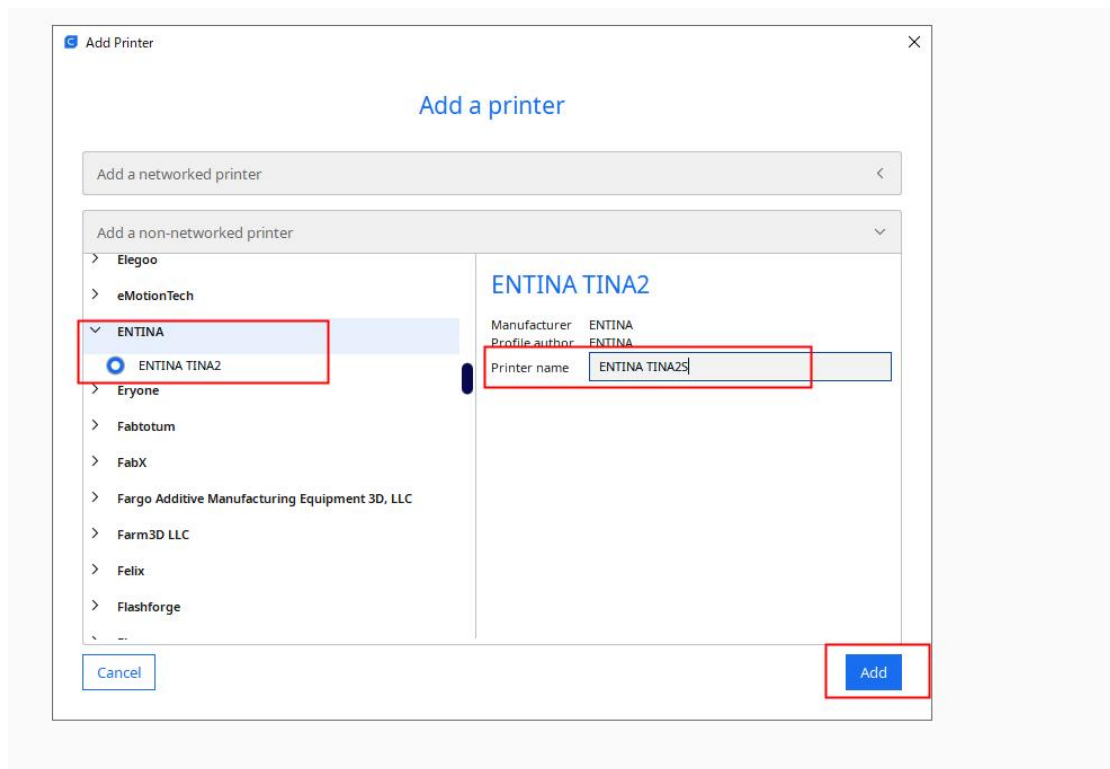
3. 「ENTINA Tina2-resources -> definitions」を開き、Cura の「definitions」ファイルにファイル全体をコピーします。



4. 「ENTINA Tina2-resources -> extruders」を開き、Cura の「extruders」ファイルに全てのファイルをコピーします。



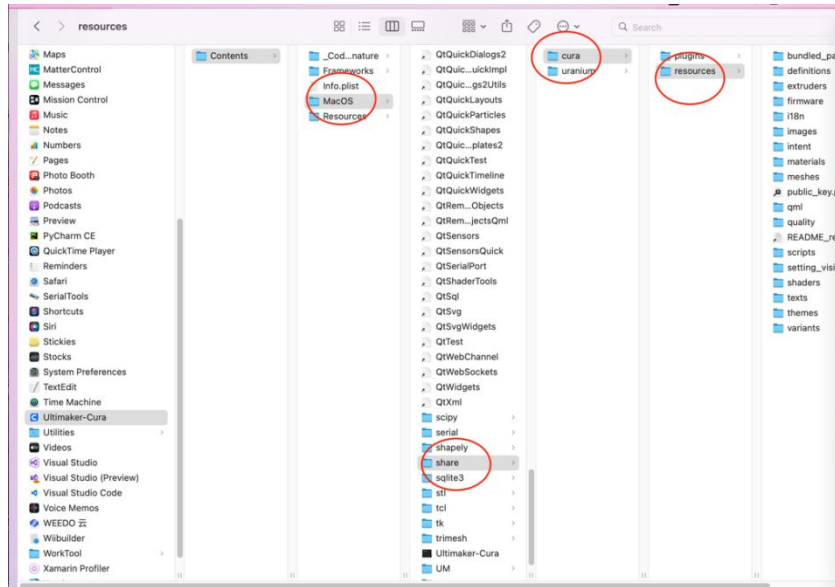
5. Cura を起動し、対応する機種を選択します。



Mac OS の場合は：

Cura のアイコンを右クリックし、「パッケージの内容を表示」を選択すると開きます。

1. 「Contents」 → 「Resources」 → 「share」 → 「cura」 → 「resources」を開きます。



2. Step2 から Step5 までは Windows システムと同じです。

Linux の場合は:

現在サポートできません。